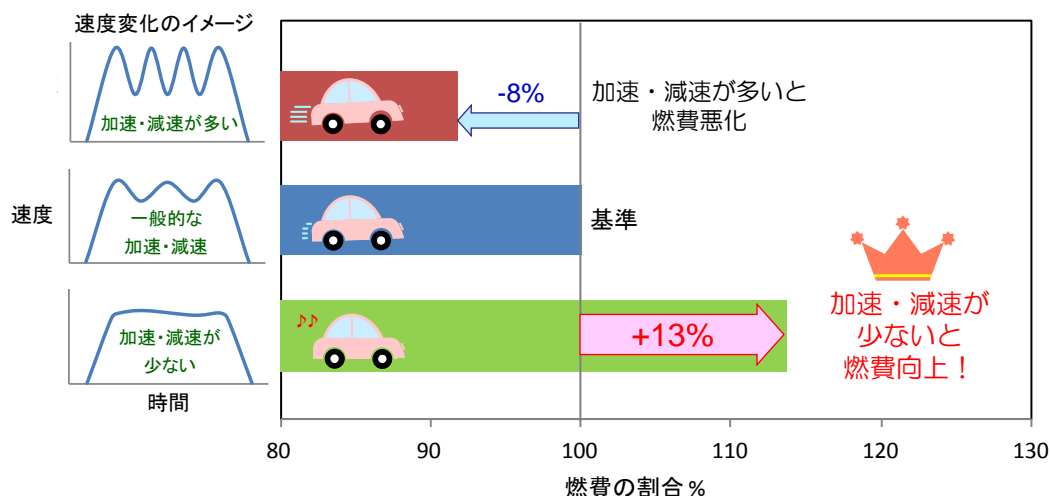


乗用車の実走行燃費を向上するには

乗用車の実走行燃費は、カタログに表示されている値と同じにならないことがあります。運転操作のわずかな違いで起こる加速や速度の違い、渋滞の有無などが実走行燃費に影響しているのです。ここでは、その影響をご紹介します、すぐにできるエコドライブの方法をお伝えします。

1. 市街地での加速・減速の影響

加速・減速の違いで燃費がかわります。例えば、市街地で、信号間など短い距離を同じ時間で走行する場合でも、加速・減速が少ない方が燃費が向上します。

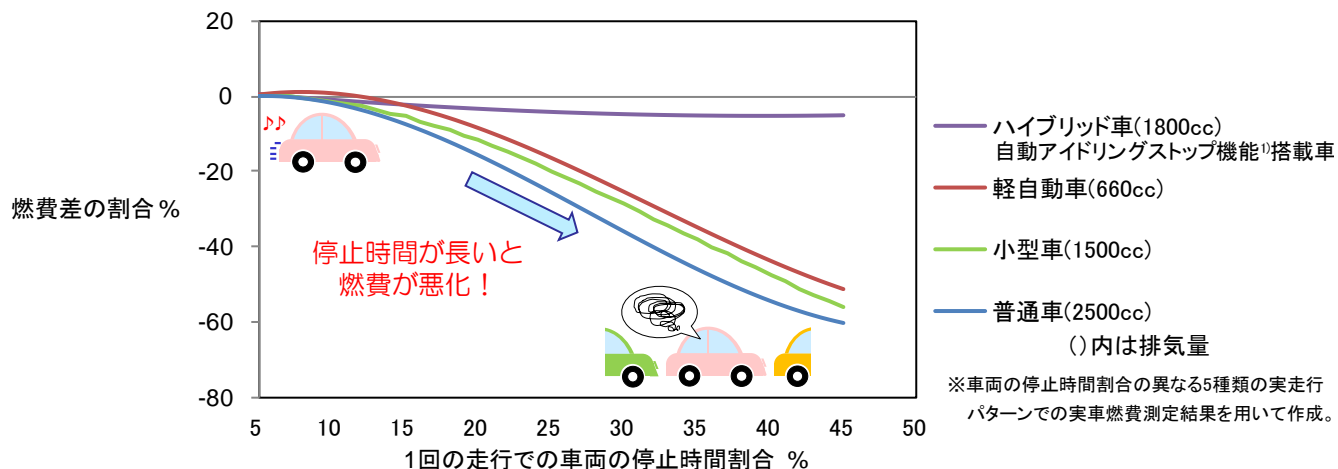


エコドライブの取り組み方 -エコドライブ10のすすめより-

車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

2. 渋滞の影響

渋滞など停車時間が長くなると、アイドリングによる燃料消費量が多くなり、燃費が悪化します。自動アイドリングストップ機能¹⁾搭載車では、燃費悪化への影響はわずかです。



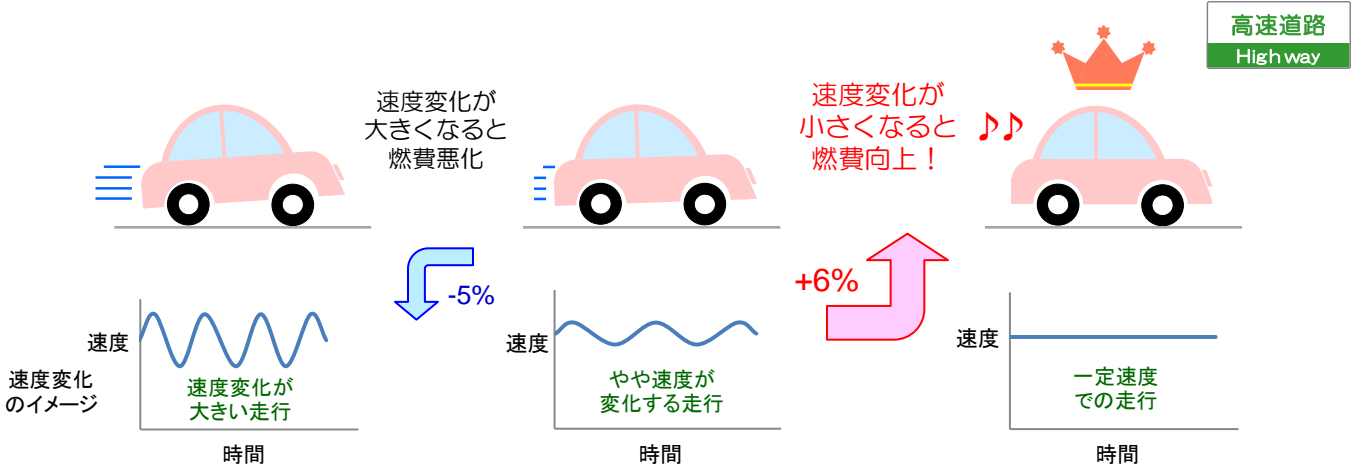
¹⁾車両が停止した時に自動的にエンジンを停止する機能

エコドライブの取り組み方 -エコドライブ10のすすめより-

渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

3. 高速道路での速度変化の影響

速度変化が大きいと燃費が悪化します。例えば、高速道路を走行するとき、速度変化を小さくして、一定の速度で走行した方が燃費が向上します。



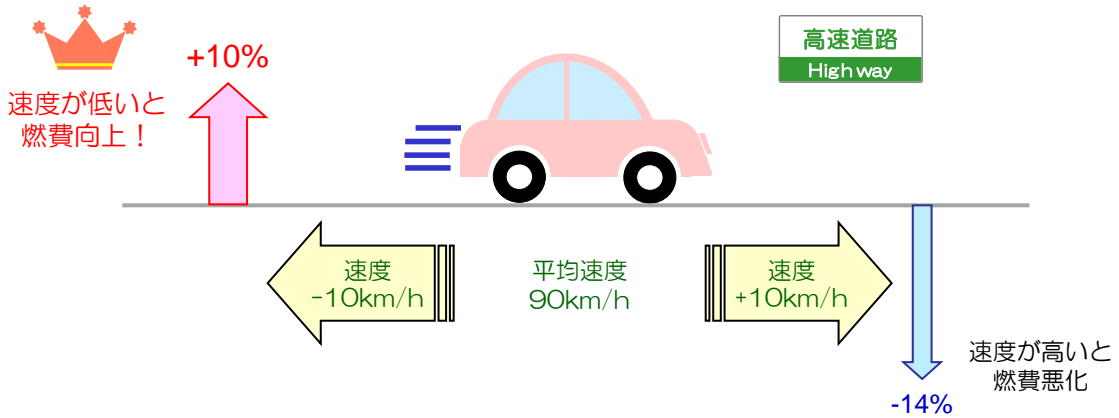
※同じ平均速度(90km/h)で速度変化が異なる走行の燃費を実車の燃費測定値を用いたシミュレーションにより計算した結果。燃費の割合は、ガソリン乗用車3台(軽自動車660cc、小型車1500cc、普通車2500cc)の平均値。

エコドライブの取り組み方

車間距離にゆとりをもって、一定の速度で走ることを心がけましょう

4. 高速道路での走行速度の影響

高速道路を一定速度で走るとき、速度で燃費が変わります。速度を少し控えめにするだけで、燃費が向上します。



※平均速度の異なる実走行パターンでの実車燃費測定結果を用いて作成。燃費の割合は、乗用車4台(軽自動車660cc、小型車1500cc、普通車2500cc、ハイブリッド車1800cc)の平均値。

エコドライブの取り組み方

高速道路では、心と時間にゆとりをもって、速度を控えめに走りましょう



制作 JARI 一般財団法人日本自動車研究所
〒105-0012
東京都港区芝大門一丁目1番30号
TEL 03-5733-7921